

授業科目名	医療的ケアⅡ	実施時期	2 学年 前期
授業回数	90 分×15 回	単位・時間数	2 単位 30 時間
担当教員	前坂 宣明（看護師）		
授業概要・目的	1. 救急法に必要な知識・技術を学習する。 2. 経管栄養を安全・適切に実施するために必要な知識を学習する。		
到達目標	1. 救急法に必要な知識・技術を習得する。 2. 経管栄養を安全・適切に実施するために必要な知識を習得する。		
講 義 内 容			
前 期			
1	安全な療養生活 (2) 救急蘇生 A: 救急蘇生が必要なのはどのようなときか B: 救急蘇生法の手順と留意点		(講義 1.5 時間)
2	演習: 救急蘇生法①		
3	演習: 救急蘇生法②		
4	高齢者および障害児・者の経管栄養概論 (1) 消化器系のしくみと働き (2) 消化器の主な症状		(講義 1.5 時間)
5	(3) 経管栄養とは (4) 経管栄養で用いる器具・器材とそのしくみ、清潔の保持		(講義 1.5 時間)
6	(5) 注入する内容に関する知識 (6) 経管栄養実施上の留意点		(講義 1.5 時間)
7	(7) 子どもの経管栄養について (8) 経管栄養に必要なケア		(講義 1.5 時間)
8	(9) 経管栄養を受ける利用者や家族の気持ちと対応、説明と同意		(講義 1.5 時間)
9	(10) 経管栄養に関する感染と予防 (11) 経管栄養により生じる危険、注入後の安全確認		(講義 1.5 時間)
10	(12) 急変・事故発生時の対応と事前対策 (13) 報告および記録 まとめ 高齢者および障害児・者の経管栄養実施手順解説 経管栄養の実施の手順と留意点 ①		(講義 1.0 時間) (講義 0.5 時間)
11	経管栄養の実施の手順と留意点 ②		(講義 1.5 時間)
12	経管栄養の実施の手順と留意点 ③		(講義 1.5 時間)
13	経管栄養の実施の手順と留意点 ④		(講義 1.5 時間)
14	経管栄養の実施の手順と留意点 ⑤		(講義 1.5 時間)
15	経管栄養の実施の手順と留意点 ⑥		(講義 1.5 時間)
授業形態	講義、演習		
評価方法	筆記・実技試験、レポート、出席状況		
テキスト 参考図書	『最新介護福祉士養成講座 第 15 巻 医療的ケア』 中央法規出版		

授業科目名	医療的ケアⅢ	実施時期	2 学年 後期
授業回数	90 分×15 回	単位・時間数	2 単位 30 時間
担当教員	前坂 宣明（看護師） 金谷 潤子（看護師）		
授業概要・目的	1. 喀痰吸引を安全・適切に実施するために必要な知識・技術を学習する。 2. 経管栄養を安全・適切に実施するために必要な知識・技術を学習する。		
到達目標	1. 喀痰吸引を安全・適切に実施するために必要な知識・技術を習得する。 2. 経管栄養を安全・適切に実施するために必要な知識・技術を習得する。		
講 義 内 容			
後 期			
1	高齢者および障害児・者の喀痰吸引実施手順解説 喀痰吸引の実施の手順と留意点 ①		(講義 1.5 時間)
2	喀痰吸引の実施の手順と留意点 ②		(講義 1.5 時間)
3	喀痰吸引の実施の手順と留意点 ③		(講義 1.5 時間)
4	喀痰吸引の実施の手順と留意点 ④		(講義 1.5 時間)
5	喀痰吸引の実施の手順と留意点 ⑤		(講義 1.5 時間)
6	喀痰吸引の実施の手順と留意点 ⑥ 演習：経管栄養（経鼻経管栄養）①		(講義 0.5 時間)
7	演習：経管栄養（経鼻経管栄養）②		
8	演習：経管栄養（胃ろう・腸ろう）①		
9	演習：経管栄養（胃ろう・腸ろう）②		
10	演習：口腔内の喀痰吸引①		
11	演習：口腔内の喀痰吸引②		
12	演習：鼻腔内の喀痰吸引①		
13	演習：鼻腔内の喀痰吸引②		
14	演習：気管カニューレ内部の喀痰吸引①		
15	演習：気管カニューレ内部の喀痰吸引②		
授業形態	講義、演習		
評価方法	実技試験 レポート、出席状況 医療的ケアⅠ・Ⅱ・Ⅲ単位認定：卒業時基本研修修了証取得		
テキスト 参考図書	『最新介護福祉士養成講座 第15巻 医療的ケア』 中央法規出版		